

予算編成（一般会計）過程の公表について

予算編成作業は9月の予算編成方針策定から始まり、11月から2月までの約3ヶ月半の査定作業を経て、第1回市議会定例会（2月～3月）に予算案として提出されます。査定作業とは、翌年度の歳入見込みを勘案しつつ、各部・課から提出された予算要求書に計上されている事業の内容・事業額を精査し、実施事業などを決定していくもので、この間、内容により、課長、部長、副市長、市長と段階を経て、繰り返し検討が重ねられていきます。この査定作業は、限られた歳入見込みの中で進められていくため、予算の都合により残念ながら不採択となる事業や当初より縮小される事業も数多くあります。そこで当初は各課からどのような事業の要求があり、どのように事業費が推移したのか、主な事業に関する平成24年度予算編成の過程を公表いたします。

一般会計歳入（款別）（単位；千円）

款の名称	当初要求時	1月末最終調整額
市税	33,897,683	
地方譲与税	390,000	
利子割交付金	123,000	
配当割交付金	65,000	
株式等譲渡割交付金	27,000	
地方消費税交付金	1,500,000	
ゴルフ場利用税交付金	55,000	
自動車取得税交付金	250,000	
地方特例交付金	580,000	
地方交付税	1,947,000	
交通安全対策特別交付金	30,000	
分担金及び負担金	773,528	
使用料及び手数料	780,408	
国庫支出金	9,502,570	
県支出金	3,876,976	
財産収入	45,094	
寄附金	141	
繰入金	19,351	
繰越金	800,000	
諸収入	2,784,209	
市債	3,750,000	
合計	61,196,960	0

歳入については、国や県の財政改革や制度の動向、翌年度の景気見通し等により判断します。国が発表する地方財政計画という地方財政の見通しも重要な指標となります。財産収入や繰越金、市債などのように、ある程度見通しの立つものと、市税や各種交付金などのように景気や経済動向に左右され、予測の困難なものがありますが、できる限り実収入に近づけるように見積もっています。

24年度の歳入の動向については、市の収入の中で最も根幹となる市税のうち、個人・法人市民税については、23年度に比べるとやや増収で見積もっていますが、固定資産税・都市計画税は評価替えにより減収となり、総じて減収を見込んでいます。また、地方譲与税等各種交付金については、未確定な部分もありますが、できるだけ反映した中で、見積を行っています。

なお、左記の歳入の当初要求額については、24年度予算を編成するために推計した額ですが、市債については、事業費が決定後に最終調整額として算出しています。また、国庫支出金や県支出金については、国の予算編成の動向によっては大幅な変更の可能性があります。このため、今後、左記の各款の要求額は変動していきます。

主な査定の経過（今回は部長による調整後の額の公表です。）

歳出予算については、第一次経費（主に経常的な経費）と第二次経費（主に政策的な経費）とに分けて要求があります。第一次経費では各課で必要な消耗品や物品のリース料など市の通常の業務に要する経費を、あらかじめ各部局に枠予算として一般財源を配当し、各部局内で配当された一般財源と使い道が特定されている財源（特定財源）をあわせて自由に（各部局内での優先順位に従って）予算化するものです。配分額の範囲で収められた第一次経費については、部局の考え方を尊重し、原則としてそのまま予算を認めます。

一般会計歳出（款別）

（単位；千円）

款の名称	第一次経費			第二次経費			第一次・第二次経費 最終額合計
	当初要求額	12月末現在第一回調整額	1月末現在最終調整額	当初要求額	12月末現在第一回調整額	1月末現在最終調整額	1月末現在最終調整額
議会費	282,047	281,902		119,510	63,381		0
総務費	1,690,365	1,692,862		2,914,675	2,707,685		0
民生費	845,879	818,116		25,437,282	24,953,562		0
衛生費	1,764,001	1,765,175		4,294,338	3,877,955		0
労働費	192,176	182,212		73,855	72,541		0
農林水産業費	79,108	79,118		51,126	27,046		0
商工費	1,122,311	1,122,311		23,152	166,363		0
土木費	1,010,111	1,010,015		4,824,771	4,128,710		0
消防費	266,991	266,991		138,677	106,866		0
教育費	2,273,630	2,264,437		1,743,955	1,047,317		0
公債費				4,298,165	4,298,165		0
諸支出金				3,000	3,000		0
予備費				50,000	50,000		0
合 計	9,526,619	9,483,139	0	43,972,506	41,502,591	0	0
職員給与費※				12,437,475	12,437,475		0
総 計	9,526,619	9,483,139	0	56,409,981	53,940,066	0	0

※職員給与費は、最終的に各款に振り分けられます。

一般会計歳出（部局別）

部局の名称	第一次経費				第二次経費			第一次・第二次合計
	当初要求額	うち枠配分額（一般財源）	12月末現在第一回調整額	1月末現在最終調整額	当初要求額	12月末現在第一回調整額	1月末現在最終調整額	1月末現在最終調整額
総務部	453,504	344,763	460,285		245,049	183,322		0
企画部	721,347	713,285	721,104		1,179,967	1,092,391		0
財務部	424,015	391,263	420,922		7,032,201	6,958,540		0
市民安全部	330,468	233,110	301,422		56,414	55,274		0
経済部	1,384,093	247,387	1,374,188		719,298	682,909		0
文化生涯学習部	118,643	108,671	118,540		1,900,781	1,860,522		0
保健福祉部	335,613	259,681	335,651		14,844,443	14,664,545		0
こども育成部	312,004	274,803	312,348		10,553,765	10,074,310		0
環境部	1,592,466	1,034,980	1,593,696		1,173,922	1,033,686		0
都市部	78,423	60,096	78,423		484,114	245,402		0
建設部	819,002	659,363	818,906		1,281,916	1,101,242		0
下水道河川部	107,230	91,341	107,230		2,437,957	2,327,347		0
消防本部	266,991	256,010	266,991		138,677	106,866		0
会計課	7,620	7,560	7,620		3,553	3,553		0
議会事務局	282,047	283,208	281,902		119,510	63,381		0
教育総務部	1,563,014	1,556,426	1,563,530		1,607,670	889,173		0
教育推進部	710,616	699,661	700,907		191,285	158,144		0
選挙管理委員会事務局	2,963	2,870	2,963		1,099	1,099		0
監査事務局	4,927	4,927	4,927		0	0		0
農業委員会事務局	11,633	10,180	11,584		885	885		0
合計	9,526,619	7,239,585	9,483,139	0	43,972,506	41,502,591	0	0
職員給与費※					12,437,475	12,437,475		0
総計	9,526,619	7,239,585	9,483,139	0	56,409,981	53,940,066	0	0

※職員給与費は原則として総務部職員課で一括して予算計上しますが、本表においては別に掲載しています。

次に第二次経費ですが、この中では、翌年度の福祉に関する事業や道路の新設などの建設事業、あるいは政策的な事業などに必要な費用が要求されており、市民生活にも影響の深い、特に大事な予算といえます。二次要求額は茅ヶ崎市総合計画第1次実施計画に採択された政策的事業を主なものとして、各部課から要求のあったものですが、今後この予算の査定の主な経過についてご報告してまいります。

＜第二次経費の当初要求内容＞

(単位；千円)

基本理念の種別	事業名	当初要求額	12月末現在第一回調整額	1月末現在最終調整額	主な調整の内容
ひとつづくり	(仮称)柳島スポーツ公園整備事業費(民生費)	2,130,186	1,989,013		(仮称)柳島スポーツ公園整備事業については委託料を見直し、届出保育施設保育料助成金については対象見込み件数を精査し減額しました。また、学校施設整備事業については、工事箇所等の見直しを行いました。
	社会福祉法人施設整備費補助金(民生費)				
	届出保育施設保育料助成金				
	学校施設整備事業費(教育費)				
	小学校ふれあいプラザ事業費(教育費)				
地域づくり	地域福祉計画推進経費(民生費)	125,082	124,785		地域福祉計画推進経費について、委託料の見直しを行いました。
	地域福祉総合相談室運営事業費(民生費)				
	特別養護老人ホーム等建設費補助金(民生費)				
暮らしづくり	消費生活センター運営事業費(総務費)	143,727	134,903		エネルギービジョン推進事業について補助対象の見込み件数を見直しました。 ※防災対策強化実行計画推進事業について、追加要求があったため当初要求額が増額となっています。
	防災対策強化実行計画推進事業費(総務費)				
	エネルギービジョン推進事業費(衛生費)				
	消防ポンプ自動車等整備事業費(消防費)				
まちづくり	耐震改修促進計画事業費(土木費)	689,570	534,056		耐震改修促進計画事業及び萩園地区産業系市街地整備事業については委託料を見直し、浜見平地区拠点整備事業については事業の実施スケジュールを再検討し減額しました。
	駒寄川整備事業費(土木費)				
	香川駅周辺整備事業費(土木費)				
	辻堂駅西口周辺整備事業費(土木費)				
	都市防災推進事業費(土木費)				
	浜見平地区拠点整備事業費(土木費)				
	萩園地区産業系市街地整備事業費(土木費)				
	緑の保全事業費(土木費)				
	清水谷保全整備事業費(土木費)				
行政経営	予防保全事業費	568,400	546,417		システム最適化管理経費及び本庁舎再整備事業について委託料を見直しました。
	システム最適化管理経費(総務費)				
	本庁舎再整備事業費(総務費)				
	旅券発給業務関係経費(総務費)				

—扶助費及び関連経費— 生活保護や母子・小児・高齢者の医療など福祉に関する経費です。
 (民生費及び衛生費) (主な事業を掲載しています。)

(単位；千円)

福祉的施策の種別	事業名	当初要求額	12月末現在第一回調整額	1月末現在最終調整額	主な調整の内容
生活保護及び 保健・医療関 係経費	医療費助成費	4,654,299	4,438,792		母子保健事業費及び生活保護扶助費 について、対象者数の精査をした結 果、減額となりました。
	結核予防事業費				
	ひとり親家庭等医療費助成事業費				
	母子保健事業費				
	健康教育事業費				
	予防接種事業費				
	生活保護扶助費				
高齢者福祉関 係経費	給食サービス事業費	108,372	107,456		老人保護措置費について、対象者数 の精査をした結果、減額となりまし た。
	老人保護措置費				
	高齢者等居住支援事業費				
	公衆浴場入浴サービス事業費				
こども・保健 関係経費	民間保育所運営補助事業費	3,865,497	3,617,329		民間保育所等運営事業、子ども予防 接種事業、児童扶養手当支給事業及 び放課後児童健全育成事業につい て、対象者数の精査をした結果、減 額となりました。
	認定保育施設補助金				
	民間保育所等運営事業費				
	子ども予防接種事業費				
	児童扶養手当支給事業費				
	放課後児童健全育成事業費				
障害者関係経 費	地域生活支援事業費	2,372,579	2,275,653		障害者生活支援事業及び介護給付費 について、対象者数の精査をした結 果、減額となりました。
	障害者生活支援事業費				
	自立支援医療費				
	介護給付費				